

支援理念

- ◎ 安心して過ごせる居場所を提供し、他者との社会性や協調性を育てていく。
- ◎ 様々な成功体験を積み重ね、こころも身体も成長できるプログラムを通して、一人ひとりの「自己肯定感」や「強み」を高める。



作成日 2024年12月1日
 営業時間 10:00~18:00
 送迎の実施 有り

支援方針

- 1) 個々の気持ちや個性を最も大切にし、常識にとらわれず、子どもたちと信頼関係を築くことを重視して支援する。
- 2) 個別の支援計画に基づき、様々な活動を通じてコミュニケーション力や社会性を育て、成功体験を重ねることで自信や自己肯定感を育んでいく。
- 3) 子どもたちが自分らしく成長できる居場所を提供していく。

運動・感覚 【体軸・体幹トレーニング】
 日常生活に必要な動作や姿勢保持などの習得や強化
 感覚の特性（敏感や鈍麻）に対する環境調整力



認知・行動 【視覚動作トレーニング】
 こだわりや苦手意識を理解し、情報を的確な判断や行動につなげていく
 専門的支援を実施し物事の認識や空間や時間などの概念形成



体験・経験

経験不足からくる苦手意識を和らげ、自己肯定感を高める
 異年齢での様々な活動を通して経験を重ね、達成感を積み上げていく

個人因子

環境因子

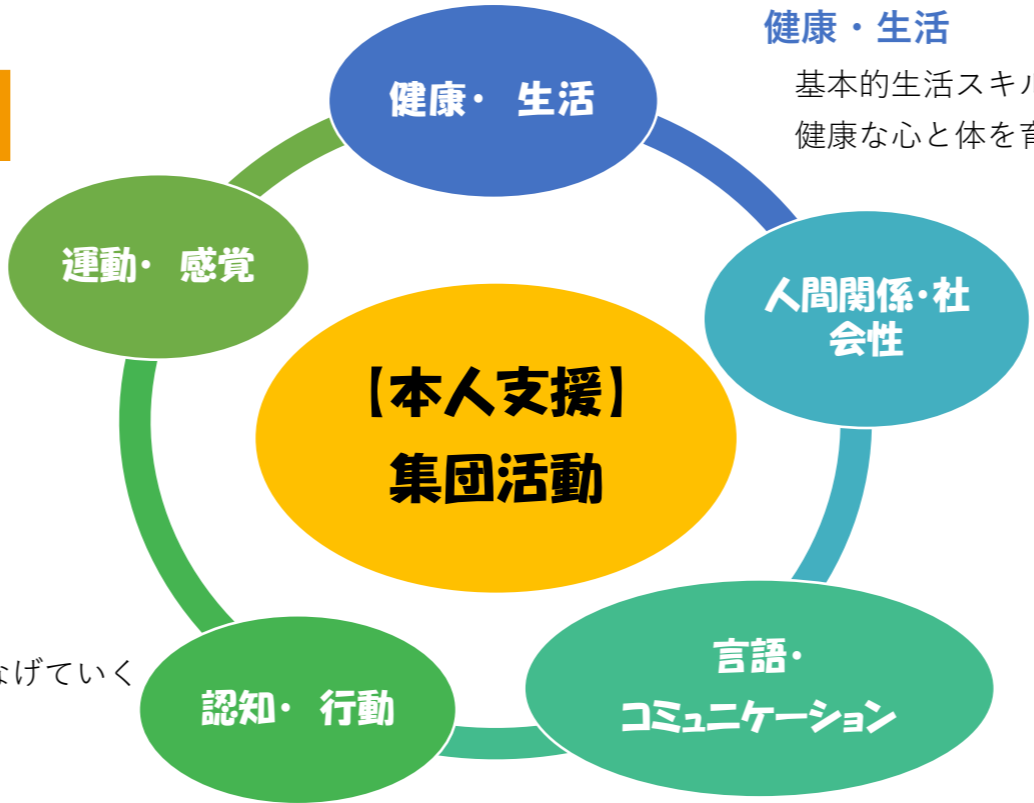
家族支援

子育てに関する困りごとや発達上のニーズについての支援
 家族の就労や預かりニーズに対応するための延長支援



職員の質の向上

オンラインを含む外部研修への参加
 ガイドライン、安全・災害・感染症対策などに応じた社内勉強会



健康・生活

基本的な生活スキルや生活習慣を形成していく
 健康な心と体を育て、健康で安全な生活を送る



人間関係・社会性

人との関わりにより環境に対する安心感や信頼感を育む
 自分のできることや苦手なことを理解して参加する



言語・コミュニケーション

話し言葉や相手の意図を理解したり自分の考えを
 伝えたりすることができるようになる
 言葉によるコミュニケーションだけでなく、
 表情や身振りなど必要な能力を身につけていく

移行支援

ライフステージの切替えを見据えた移行先の調整
 インクルージョンの観点から施設交流や地域社会への参加

地域支援・連携

学校や児童クラブなどとの連携した支援
 個別のケース検討のための会議参加やこども家庭支援センターとの情報連携